

平成28年度

塩竈市立浦戸小中学校「浦戸科（ACT）」

第13回 演劇自主公演のご案内

今年で13年目を迎えた浦戸小中学校のACT演劇自主公演は、現代と昔の浦戸を舞台に、「森・花・風・水・土・動物」など豊かな自然とのふれあいと、少女の心の成長を描きます。どうぞお楽しみください。

○作品名

うみ さ はな 『海に咲く花』

— 時^{とき}のとびらよ いざ^{ひら}開かん...! —



○とき・ところ

第1回公演・・・10月16日（日） 11：00開演
（文化祭 中学校創立70周年記念公演）

塩竈市立浦戸小中学校 講堂

第2回公演・・・10月28日（金） 9：30開場 10：00開演
塩竈市壺番館5F「遊ホール」

【 ^{うみ}海に咲く^さ花^{はな} — ^{とき}時の扉よ ^{ひら}いざ開かん…! — 】
プロローグ

主人公は、スマホが手放せない15歳の少女、海咲（みさき）。
いつものようにスマホをいじっていると、入院中の祖母の容体が急変した
という知らせが入る。

生死をさまよう祖母がうわごとのように繰り返すのは、花の名「クルマユ
リ」。

祖母にとって、とても大切な花らしい。

昔は祖母の故郷浦戸石浜の『雨降り石』の辺りに群生していたという。

でも、今は……。

「大好きな祖母のために」と奮起して島に渡った海咲はクルマユリを探し
当てたが、たった一本しか咲いていない花を手折ることにためらっていると
……。

今年度のACTは、時空を超えた物語。現代と昔の浦戸を舞台にして、豊
かな森の精霊たちや愛らしい動物たちがファンタジーの世界へと誘います。
物語を紡ぐ懐かしいメロディにノスタルジアを感じていただければ幸いです。

今年度も児童・生徒・職員が一丸となって創りあげました。

浦戸演劇公演として13年目の本公演に、ぜひお越しく下さい。

【おもな登場人物】

海咲（みさき・主人公）	晴海（はるみ・海咲の祖母）	大吉（だいきち・海咲の祖父）
純一（海咲の父）	龍神様（りゅうじんさま）	花の精霊（はなのせいれい）
森の精霊（もりのせいれい）	土の精霊（つちのせいれい）	動物の精霊（どうぶつのせいれい）
風の精霊（かぜのせいれい）	虫の精霊（むしのせいれい）	水の精霊（みずのせいれい）
過去の中学生/忠（ただし）	三郎（さぶろう）	清（きよし）
勇（いさむ）	浩（ひろし）	政夫（まさお）
義男（よしお）	洋介（ようすけ）	勝史（かつし）
彰（あきら）	絹子（きぬこ）	華（はな）
利香（りか）	千鶴（ちづる）	富江（とみえ）
森の動物たち/ポン太（タヌキ）	ポン子（タヌキ）	コン介（キツネ）
ツネ子（キツネ）	ケン（きじ）	キー子（きじ）
ニャーゴ（ねこ）	ミャオ（ねこ）	